

CHIAKI

独立

2011 年 (その 1)

江見
千秋



表紙の「独り言」の書は、

「書道村」主宰の

川戸翠紫先生に書いていただきました。

ゆく年くる年

二〇一一年の正月三が日も穏やかなうちに過ぎた・・・
好天に恵まれ、**初日の出**に続き連日**富士山**も展望できた・・・
ゆく年くる年・・・干支の引き継ぎも無事終わったようだ・・・



お正月は、自然の営みにとっては特に関係ないとも
思えるが、人の営みにとってはかなり関係するようだ。
それは、日々の生活を送る上で、大きなマイルストーン
となっているからだ・・・

もし、お正月のような季節に応じた催しが無いと、
人は何を頼りに日々を送っているか？の問いに答え
られないのではないかと思う！

お正月が無いと、年末に行おうとする大掃除もないであろう。

初日の出を迎え、今年の希望を考える機会も無いのではないだろうか？
少なくとも、ここで呟くような機会もないだろうと思う・・・

これからも、廻ってくる季節に意味づけられているいろいろな催しを大事にし、季節感に浸るとともに、日々の営みの大切なマイルストーンにしたいものである

2011年1月4日(火)

まず興味・・・すると意欲

先日、町内の町興し観光の一つとして行われている**菜の花ウォッチング**イベントの一つである**昔あそび**で子ども達と折り紙ひこうきを作って・飛ばして遊

んだ・・・

小さな子どもは最初、手を出すのに尻込み気味であつたので、まず作ったひこうきを渡し、飛ばすことをやらした・・・子ども達は動くものに興味を持ち、すぐ遊ぶようになった。

その次に、「自分で作ると楽しいヨ！」と誘い、手伝いしながらも作らせ、自分の名前を書いて完成・・・「さあ、飛ばそう！」と誘導すると、後は一人で飛ばしては追っかけ・・・また飛ばす！ と楽しんでくれた。

面白くなって、3つも4つも作った子がいた・・・

別途、時々ボランティアとしてパソコンの使い方を教える機会もあるが、この時も、「パソコンはこう操作するんだ・・・」といっても、なかなか習得しても



られないことがある。

そんな時、「パソコンではこんなことができる！」と誘導すると、興味を持たれ早く覚えてもらえることがよくある。

やはり、物事に興味を持つと、それをやりたいとの意欲が出てくるようだ！

2011年1月2日（火）

絵に描いた餅

第1日曜日に開催される恒例の**日曜朝市**に行って、何時ものようにお餅とお菓子を買ってきた・・・

これと直接は関係ないが、お餅と昨日参加したあるグループの新年度の事業計画の打合せのことを思いだし、ふと「絵に描いた餅」という諺が頭に浮かんだ！

「絵に描いた餅」を改めて、最近利用しだしたインターネットの kotobank.jp で調べてみたら、そのサイトの「デジタル大辞泉の解説」に次のような解説があった・・・

『どんなに巧みに描いてあっても食べられないところから』何の役にも立たないもの。また、実物・本物でなければ何の値打ちもないこと。

日頃思っていた通りであるが、どんな立派な計画でも実行し達成しなければ何の値打ちもないことになってしまう・・・

計画を立てることは非常に難しい・・・

「絵に描いた餅」にならないようにと出来る範囲のことで計画を立てても進

歩が無い・・・

自分としてはサラリーマン時代から、計画は「110%」で作るように考えていた・・・

そして、それを達成するにはどんな体制が必要かとも、合わせ考えるようにしていた。

後期高齢者の仲間入りした現在では、むしろ「105%」くらいの計画を立て、それを達成した時の満足感を味わった方が良いのかもしれない・・・が？ 現在、東日本大震災の復興事業があちこちで議論され計画が立てられている・・・

それらが「絵に描いた餅」にならないようにと、改めて願う今日この頃です。

2011年5月1日(火)



揚げ足を取る

2011年5月2日の朝日新聞朝刊の「声」欄に、「批判もいいが具体的提案を」という題の投稿があった。その最後を「揚げ足取りばかりでは、早い復興（東日本大震災の復興）に役立つとは思えない。」と結んであった。
まったく同感である・・・

国会討論でも、新聞などの報道を見てもその傾向が非常に目立つ！

足を取られるよう揚げるのも問題だが、未曾有の大震災に直面している今、批判非難ばかりで実現可能な具体的提言が非常に少ない。

揚げ足を取っての批判非難でなく、建設的な提示がほしい！

それが、国民を代表する政治家であり、各報道機関の役目ではないかと思うのだが・・・


ここで「揚げ足を取る」という意味を改めてインターネットで調べてみた。
その1つが次のサイトである。ご参考まで！

<http://gogen-allguide.com/a/ageashi.html>

2011年5月2日(月)

「どうして空は青いの?」・・・

新聞の「本屋さんから」というコラムに載っていた《素朴な「?」にこたえる》本の紹介記事を見て思い出したことですが・・・
小学生のころ、友達と学校の運動場で寝転がって空を眺めながら「空はどうして青いんだろう?」・・・と話したことです。

新聞で紹介されている本（5冊）を見ていないが、多分その理由が書いてあるのだろう・・・

小学生の頃、そのような本が学校にあったら、すぐ見に行ったかもしれない。しかし、図書室の記憶もないので多分無かったと思う。したがって、その時あるいはかなり後まで、その理由は解っていないかったと思う・・・

疑問に思ったとき、すぐその回答を得るのも悪くないが、即座に回答を見るよりもしばらく自分の脳味噌を発酵させる時間があつた方が良く思う・・・
その方が楽しいのではないだろうか？ 🤔



2011年5月3日（火）

「ごはん」と「おかゆ」の違いは？

またまた、新聞のカラムがヒントですが・・・

朝日新聞の「しつもん！ドラえもん」というカラムに「ごはんとおかゆのちがいてなんだろう。」という記事がありました。

「ごはん」と「おかゆ」の違いは、炊くときの「水の量が違う！」ということとは解ったが、ではその量の違いは何処だろうか？・・・

脳味噌を掻き混ぜいろいろ想像した範囲では、自分としては「多分、特に決められてはいないだろう！」との結論に達し、「こたえ」を見ると、水の量は「ふつうのごはんは米の量の1.2倍ほどの水で炊くけど、おかゆは5〜10倍と水を増やす。」と書いてあった。

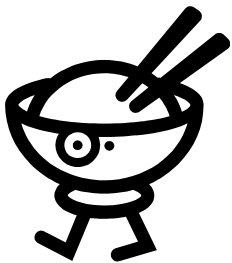
では、1.2倍と5倍の間の何処で呼び方が変わるのだろう？

世の中、デジタル的なものの見方が多くなってきたが、そんなに簡単に仕訳できるものではないと思う・・・

最近は頭の格好まで四角に見えてきそうに「デジタル！デジタル！」というが、世の中まだまだアナログの方が楽しそうだ・・・

デジタルはパソコンなどの機械の中のことにしておいて、日常の生活では「**いつの間にか変わっている！**」といった、境界がぼやけている方が気楽に日々が送れるようだ！

2011年5月4日(水)



想定外！？

三月十一日に発生した東日本大震災では、多数の死者、行方不明者を出しました。さらにそれによつて発生した原子力発電所の事故は現地での必死の努力にもかかわらず収まっています。

改めて、被災された方々に心からお見舞い申しあげます。

この大震災に関し、最近はあまり見聞きしなくなつたが、時に「想定外」と言う言葉が使われていました。

ちよつと気になるのは、この「想定外」と言う言葉です・・・

これはあくまでも人間が考えた「想定」の外ということ、今回の震災の引き金になつたのは自然の現象であり、人間の「想定」などに関係なく起つたのです。

「想定」の意味を広辞苑で見ると、「ある一定の状況や条件を仮に思い描くこと。」とあります。これからも「想定」は人間が「仮に思い描いたこと」と読み取れるのです。

自然の現象に対処するには、規模的にも時間的にも「想定」することは不可能と思うのです。

したがって、どんなことが起こっても、人類が協力し合ってそれらに対処するしか方法はない筈です。

そのためには、あまり自然と対峙することなく、自然に溶け込むような生活をしたいいものです。

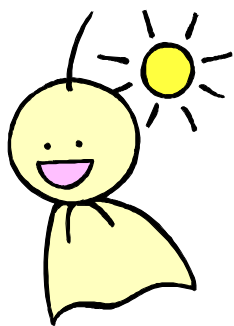
2011年5月5日(木)

三日坊主

五月に入って、改めてこのブログ「CHIAKIの独り言」を書き始めたが、6日目にもなると何を呟こうか？と話題を探すようになってきた・・・

「飽きっぽく、長続きしないこと。」をよく「三日坊主」というが、この書き込みも「三日坊主」にならないように努めたいと思っているところだす・・・とはいいながら、なぜ「長続きしない」ことを「三日坊主」と言うのか、その語源を詳しく知らなかったのだ、改めてインターネットで調べてみました・・・

その1つのサイト <http://www.jtvan.co.jp/howa/Natori2/houwa198.html> に、次のような説明がありました。



「衝動的に頭を丸めて坊主を志した人でもその実態に触れると並大抵の心構えではとても長続きしません。こういう人は三日も立たないうちにねをあげて俗界にもどってしまうのが常です。」とありました。

気ままに「独り言」を呟くのに「並大抵の心構え」が必要だとは思わないが、「継続は力なり!」という諺もあるので、できれば「細くてもよいから長くくく!」ぶつぶつ呟きたいと思っています。

つまらない内容ですが、飽きないでご愛顧のほどよろしくお願いいたします


※「継続は力なり!」に関連したサイト・・・ご参考まで!

<http://meigen.shiawasehp.net/prov/095.html>

2011年5月6日(金)

うたた寝

最近、昼先などに 椅子に座るとついうたた寝する・・・

チョット本でも読もうか！？と、本を持って椅子に座ると、数行目を通すともう脳味噌はお休みである・・・

特に、寒さを感じなくなった今頃の季節に、庭先で背にお日様の温もりを感じると なおさらである・・・

歳を取ったからかな・・・とも思うが、そんなことお構いなしに気持ち良い一時である・・・

そんなに長い時間でなく、三十分～一時間くらいで目が覚める・・・
とにかくうたた寝は気持ち良い！

そんなうたた寝の語源は何だろうと、インターネットで検索したら、「うたた寝するのに覚えていきたい7つの心得」という題目のサイトが見つかった・・・
http://gigazine.net/news/20080623_rules_to_take_nap/

そこには「昼休憩後、仕事中や授業中に眠たくなることがよくあります。そういうときは **うたた寝**をするのがイチバンです。ただし、**うたた寝**にはいくつかの心得があるようです。どのような心得なのか見てみましょう。」・・・と書いてあった。「眠くなったらうたた寝がイチバン!」・・・強い見方を得た気分です!

これからは、「7つの心得」を肝に銘じ、心置きなくうたた寝をすることにします。

2011年5月7日(土)

講習会のアシスタントは気を使う！？

久しぶりに、パソコン講習会のアシスタントを務めた・・・

アシスタントは なかなか気を使う・・・

- ・ 自分も講師の説明を理解・フォローしながら・・・
- ・ 受講者の進み具合をフォローし・・・
- ・ 受講者の疑問に答え・・・

・ 受講者が講師の説明と映し出されるプロジェクターの内容がフォローできるようにする・・・

など絶えず気配りする必要がある。

さらに数人をフォローするのは なかなか気を使う！

受講者が戸惑っていても、その問題点を自分でやってしまつては受講者に

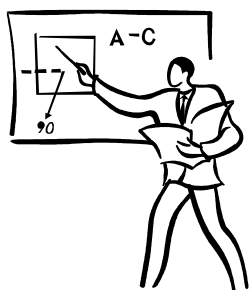
覚えてもらえない・・・しかし、講師の説明に遅れないようにするには、多少バックアップが必要な時もある！

時には、講師に「待った！」をしてもらうこともある。

幼児のころの「這えば立て、立てば歩めの親心！？」といった気持である！

小学校の先生は大変だろうな〜と思うひと時でもある！🤔

2011年5月8日(日)



根回し

過日の中部電力浜岡原発の全炉停止の菅総理の要請について、総理に批判的な方々からの「熟議がなされたか、懸念が残る。」とか「首相の独断的な手法が今回も出た。」などの発言が報じられている。

今回の要請だけでなく、関係者間で十分な協議が不足のままの発言があるのかもしれないが、新聞やTVだけが情報源である者にとっては、どこまで関係者と協議されたのか知ることができない・・・

「関係者間で十分な協議がされない・・・」との発言が出るのは、俗に言えば「根回し」が足りないということではないかと思う。

物事を円滑に推進するには「事前の根回しが必要」とよく言われ、確かにそのような場面も多い・・・

しかし、今回の大震災のような、突然襲ってくる災害には「根回し」をやっている余裕はない！

特にその相手が自然の場合「根回し」どころか、瞬間の判断が生死を分けることにもなる・・・そのことが 連日報道されている今回の津波に対しての行動からも知ることができる。

危険を察知したら「根回し」などしている余裕はないと思う！・・・
こんな時、リーダーはとにかく安全策の行動をとることが必要なだろうと思う。


災害を最小限の食い止めるためには、起こってからの「根回し」でなく、事前の「根回し」に基づいた予行演習を繰り返し繰り返しておくことが必要なのです！


2011年5月9日(月)

雨音!!



まだ梅雨には入っていないが、天気予報が「**雨**」になっていたので、今年初めて軒先にテントを張りました・・・

これは、毎年梅雨時期の恒例にしているのです。
テントの下で多少飛沫を浴びることもあるが、雨音を聞くと、なんだか気持ち癒される気分になるのです！
何故だろう？・・・

何故だか解らない・・・

いろいろ詮索してみると・・・

子供のころ、両親や大人たちが藁蓑を背中に付け、雨が降る中で田植えをしているのを、番傘を差して見ていたのが脳味噌の片隅

に残っているのかもしれない・・・

大人は大変だが、自分は楽をしている！・・・と。

雨音と共に、テントの縁から落ちる雨垂れが、番傘から落ちる雨垂れに重なっているのかもしれない🌧️

「雨雨降れ降れ！もっと降れ！」と、多少の飛沫も気にせず、テントの下で庭を眺めていられるのは、自分にとって至福のひと時です😊

2011年5月10日(火)



泥縄！？

最近話題になっている、インターネット上で友達や仕事関係の知り合いなどとコミュニケーションを図る「Facebook」というサービスに参加し、使い始めました。

しかし、好奇心に煽られこのサービスに加入したのは良いが、どのように使うのか？を十分理解していなかったのです。

そこで、書店に走り参考資料を買って来て使い方を勉強し始めたのです……まさに、「泥棒を捕らえてから縄を縛う（なう）」といった**泥縄式**な対応なのです……

しかし、操作方法は何とか解ったとして、次にどの友人とどのようなコミュニケーションを取ればよいかは、これから自分で考える必要があるのです。

す・・・

「走りながら考える！」・・・これまた泥縄式の見本のような始末です。

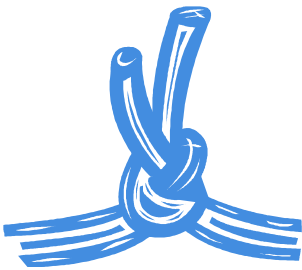
言い訳はあまりしたくないが、余りにも情報過多の環境の中で、野次馬根性旺盛な自分にとって、これが日々を楽しく過ごす方法なのかもしれません



これから、この調子は後悔することなくまだまだ続くことになるでしょう！
う！



2011 年 5 月 11 日 (水)



「三日坊主」脱出！？

五月初めから心を入れ替えて、この「CHIAKIの独り言」を改めて呟き出した・・・

「三日坊主にならないように！」「継続は力なり！」と自分に言い聞かせながら、今日で十一日が経過した・・・ 呟き続けて・・・続けるまでには至っていないと思うが！・・・なんとなく習慣になったようにも思うが、まだ「今日は何を？」と朝から気になっている。

物事を継続するには、やはり努力が必要だ！

この呟きも、実は今日夕方からあるグループの懇親会があり、それを理由に中断するのも面白くないので、「今日は何を呟くかな〜〜!」とパソコンに向かって仕方なく呟いた次第です。

とにかく、「何時まで続くかな〜〜!？」と思いながら、引き続き努力したいと思っています。

2011年5月12日(木)

クールビズ・・・

三月十一日の大地震↓津波↓電源喪失↓原子力発電所廃炉の影響で、今年の夏の電力需給対策として「節電一律15%目標」が決まった😞
この達成策として、環境省では9月1日よりクールビズを一層進めるため「コシヤツ・ジープンで公務OK」としたとの記事が新聞に載っていた。これは、節電のため冷房時の室温を28℃に設定したことに対処することのようだ・・・

今では、ほとんどの事務所でも家庭でもエアコンが設置されており、夏は涼しく、冬は暖かい環境が作られているのが当たり前になっている・・・
ところが、自分が社会人になった50年くらい前は、職場にも寮にもエアコンなんか見当たらなかった・・・

したがって、事務室では「Tシャツ・ジーパン」どころか「ランニングシャツ」でタオルを首にたらし汗を拭き拭き仕事をしたものである。さらに残業時間は「ステテコ」姿で、さらにバケツに入れた水に足を突っ込んで仕事をしたこともあった・・・

もっとも困ったのが、手に吹き出す汗で、描いている図面が濡れることであった・・・したがって、タオルは必需品であった！

そんな中、コンピュータの設置されている部屋だけは、コンピュータのためにガンガン冷やされていた・・・時には、何等か理由を作ってコンピュータ室に頭を冷やしに行ったことが、懐かしく！？思い出される。

暑さに負けそうになったら、このコンピュータ室を思い出し、気持ちだけでも涼しくするかな！？

人間とは、楽な環境にはすぐ慣れてしまう・・・逆行するのはなかなか難しい！

室温 28℃に対処するのは大変だろうと思うが、やってできないことはないと思っている・・・

とにかく、暑さに負けないようにしたいものである 

2011年5月13日(金)

インターネット頼みの記録

昨年育てた「**ざる菊**」が、最初にしてはうまく咲いたので、今年も作ろうとしている・・・

ただ、昨年は最初から挿し芽で同じように育てたが、今年は昨年の株もあり挿し芽以外にもいろんな育て方に遭遇している・・・

昨年の育て方・・・挿し芽が何時で、どの程度大きくなったら芽摘みをするのかなど、記録に残していなかった。

今になって、それを反省している！

先にも言ったように、今年はいろいろの育て方をしているので、何時何をしたらよいのか戸惑うばかりある・・・昨年の育ち方の記録があれば、少しは参考になると思うが、後の祭りである！

と言いながら、今年もほとんど記録をしていない・・・

脳味噌が硬くなり、外部記録が無いと思い出せない歳になりながら、この有様である・・・

反省しきりであるが、記録に残すのも大変なことである。

毎日、日記的なブログは書いてるが、残念ながら「**ざる菊**」の育て方ま

では書いていない・・・書いたとしても、「どの鉢がどうだ！」とまでは無理である。

これからは、ますます他人任せのインターネット情報を頼りにすることが多くなりそうだ！

これができることは、良い時代になったと考えていいのかな！？🤖

2011年5月14日(土)

こんな方法もあるが基本はこうだよ！

パソコンでは同じ結果を得るにもいろんな手順がある・・・

パソコンの講習会で教える際に、特に旧型の場合で行う場合 どの方法から説明するかが一番苦労する！？

例えば、もつとも基本的なことから手順を追って説明した方が良いのか、

慣れた人が日頃使っている便利な方法から説明した方が良いのかといったようなことです。

講習会を受ける方にレベル差がある時に、特にそうである・・・

基本を教え、便利な方法も合わせ説明した方が良いのかもしれないが、最初に経験される方には、おうおうにしてこんがらがってしまうようだ・・・
こんな時、「こんな方法もあるが基本はこうだよ！」と説明することになっている！

「基本はこうだよ！」を必ず説明することになっている・・・

そして、最後に「困ったら、基本から操作してください！」とも言っている。

パソコンだけでなく、日常の生活でも 往々にして便利な方法から取り掛かり隘路に入って困り、仕方なく元からやり直すことが多いものである🐼
「基本はこうだよ！」を忘れないようにしたいものである！

2011年5月16日(月)

日本製ロボットはどうしたのだろう！？

東京電力福島原発の事故に対し、状況確認や復旧作業が、放射能のため人が近づけず遅々と進んでいない・・・このような時、人の代行をするロボットの出番と思うが、日本製のロボットはぜんぜん姿を見せない！？

過去、アイデアを駆使した「ロボコン」コンテストなどでは、日本のリードがTVなどで報道されてきた・・・

その他にも「介護ロボット」、「お手伝いロボット」などなど人間の形に近いロボットもメディアでよく取り上げられていた・・・

また、今度の原発事故関連の報道で知ったのだが、過去30億円も投じて原発事故の時のために開発したロボットがあったが、原発事故など考えられないということ破棄されたとのこと・・・

いったいどうなっているのだろう！？

いくら技術の先端を駆使し開発しても、いざの時使用されないのでは開発の意味なんか全然ないのではないだろうか！？

開発したものがその目的を達成して初めて完成したといえるのではないか！？

事故対応のロボットなどの出番は歓迎しないが、事故など考えられないということで開発をやめるのは 持ってのほかである！

企画・予算計上した人はどうしたのだろう！？ 自分の意志は何もなかったのだろうか！？ それとも技術的な面白さだけで自己満足をして終わったのだろうか！？

これでは「技術の日本」でなく「日本の技術」で終わってしまう！

2011年5月18日(水)

知識と実践

趣味ながらかなり以前よりパソコンを楽しんでいる・・・

時に、ボランティアとしてパソコン講習会の講師を務めることもある・・・
今日も、最新のパソコンの基本ソフトの講師を、資料を見ながら務めた。🐼

内容的には基本のことばかりであるが、パソコンにはいろんな使い方があり、自分が日ごろ使っているのはほんの一部であることを改めて痛感した有様です。

資料に書いてあることは「こんなことができるよ!」「こんな使い方もあるよ!」と書いてあり、講師として一応それに沿って説明するが、自分にとっても勉強になることが多々あるのです。

ということは、勉強で得る「知識」と、日ごろ「実践」していることは大差があるのです・・・

パソコンが余りにも多くの機能を持っているから特にそうかもしれないが、日ごろの生活においてもこのようなことがいたるところにあるように思われます。

では、「実践」すべきことだけを勉強すればよいか！？と思うが、それでは余りにも短絡過ぎて味気ないことになってしまいうだろう・・・

「実践」の周りを「~~12~~の知識」で包んで、「実践」の塊をだんだん大きくしていくことが進歩ということになるのだろうかと思う！
常に、「実践」と「知識」がバランスを保って大きくなるよう心掛けたいものである！！

2011年5月20日(金)

電力の使用状況グラフ(当社サービスエリア内)



グラフで再認識！

東日本大震災以降、原子発電所の事故等に対処するため節電が叫ばれ、毎日のように新聞やTVで節電の必要性、節電の方法などが報道されている・・・しかし、掛け声だけでは、なかなかどんな状況であるかピンとこない🤔

東京電力のホームページで写真のような電力の使用状況がグラフで見ることが出来る・・・

これを見ると、言葉で聞くのに対して一段と節電の必要性などが身近なものとなる😊

何とか「本日のピーク時供給力」を超えないよう協力したいものである！😓 このように、時系列的な経過

をグラフなどで目に見える形でフォローすることは、より具体的に効果を導き出すことに役立つと言われている・・・

例えば・・・自分に関係することだけでも次のようなことがすぐ思いつく！

- ・血圧を下げる
- ・体重を下げる

- ・スマートホンの使用状況

などなど、このような目で見える形でフォローできることは多々ある・・・

パソコンを使えば簡単にグラフは描ける・・・

毎日のデータを入力することは、頭の体操にもなる・・・

とにかく良いことづくめのようだから、早速実行しよう！

2011年5月22日(日)

観察日記

数日前に蒔いた「アサガオ」が芽を出した・・・

早速写真を取ろうとした時、小学生のころ（学年まで覚えていないので、国民学校だったかもしれないが?）、
「アサガオ」の観察日記をつけたことを思い出した😊

今では、簡単にデジカメで記録することができるが、
なんだか観察という気持ちになれない。

簡単に写真に収めるのでは、種を破って出たばかりの芽
がまだ皺状であり、それが土を持ち上げている・・・と
いった様子が脳味噌まで届かない感じです🤔
やはり、鉛筆を舐めなめノートに皺を描きとめ、芽の上



に乗った土の粒をポツンと描くことが、土の中の種から芽が出て来たんだな
くくくと、頭いや身体で実感し、芽が出たことが納得できるのです。

今の小学生も多分自分の子供のころと同じように**観察日記**を付けているこ
とでしょう・・・

その時の、輝いた目を想像するだけで、自分もそのころにタイムスリップ
した気持ちになります😊

何事も、最初に出会う事柄は便利になった道具を使用して記録するのでな
く、**自分の目で観察**し、一点一点を書くことによって理解したいものです。😊

少しでもその気持ちを・・・と思い、ここに乘せた写真に手書きのマーク
を描きました。

2011年5月24日(火)

絵日記

前回、観察日記について呟いた・・・

夏休み近くなると**絵日記**を思い出す・・・

小学生のころ、夏休みに**絵日記**を描く宿題が出た・・・ 1ページの上半分に四角い絵を描く枠があり、下に縦罫を描いたノートに、日記として絵と文を書いた😊

観察日記が 物事を観察して描きとるのに対し、**絵日記**は自分が経験したことを脳味噌で味付けさせて絵にするのである。したがって、**観察日記**と**絵日記**とは趣旨がぜんぜん違うのである。

絵日記は今流に言くとブログだろう・・・

自分もブログを描いているが、**絵日記**とはちよつと違うように思う・・・それは、文は同じように思うが、絵でなく写真を取込んでいることが多いのです。

写真だから、脳味噌で味付けしていないことが多い・・・写真を撮るときに味付けしているのかもしれないが、撮ったものから選んでいるのであまり味が付いていないようだ🤔

ブログを**絵日記**となるよう、日頃から自分の印象を写真に残すように努めたい！・・・と思う次第です。

2011年5月26日(木)



安全神話

東日本大震災とともに発生した東京電力の福島原子力発電所の事故に関連し、TVの画面や新聞紙面などで「安全神話」という文字が踊りだした・・・

「安全神話」とはなんだろう！？

余り芳しくない言葉として、漠然とは知っていたが、この際インターネットで調べてみた。

あるサイトの説明では・・・

「絶対安全だという信頼感。言外に根拠のない思い込み、錯覚にすぎないという含みがある。安全性が保たれている時はこの言葉は使用されず、崩れた時に使用される。」とあった。

なるほど・・・「崩れた時に使用される。」が面白い！

今回の原発事故で浮上してきたことがよくわかる！

以下は勝手な解釈だが・・・

あまり根拠・自信のないものを、多くの者に無理やり納得させようと謀ったのを「神話」と言ったのではないかと思う・・・

神様の言葉と言えば、意味が解らなくても人々は納得すると思ったのだろう・・・

神様は自然のスポークスマンではないはず。人間が勝手に作ったイメー

ジにすぎないと思う！

したがって「言外に根拠のない思い込み、錯覚にすぎないという含みがある。」と説明されているのだろう！？

「安全神話」と言われると、最も危険なことが隠されていて信用できないことと思っただ方がよさそうだ！

2011年5月27日(金)

梅雨

今年は例年より早く梅雨入りしたそうだ・・・

梅雨と言えば、田植え・・・田舎では田植えの真つ最中だろう・・・
最近は田植え機で植えるので、様子が子供のころの記憶に残る田植えと違っている・・・

田植えをしたばかりで、稲の苗がまだ浮き上がりそうな田に、梅雨の細い雨が跡を残す風情が懐かしい・・・また、梅雨と言えば<カタツムリ>・・・庭の木陰に這い出している！・・・うっかりすると、地面を張っている<カタツムリ>を踏んでしまう。しまったと思い、つまんで草むらにおいてやる🐌

もう一つ、＜ホタル＞を思い出す・・・

わが町の公園でも毎年「ホタル鑑賞会」が催され、今年も6月1日～7日に予定されている。

今年も沢山舞ってくれるかな～梅雨入りが例年より早く、ちよつと梅雨寒のようなので心配！

とにかく＜梅雨＞はじめはじめした印象で、あまり歓迎したくない傾向もあるが、一年の大きなマイルストーンである・・・

であれば、たっぷり水分を吸ったみずみずしい草木を眺め、雨音を聞きながら＜梅雨＞を楽しみたいと思う！😊

※下は。パソコンで描いたイラストです。

2011年5月29日(日)



五月

今日で五月も終わる・・・

僕の年間で最も好きな時期は五月です・・・🍷

それは、若葉の新緑からだんだん緑が濃くなる・・・

あたかも幼児が青年に変身する姿に似ているように見えるからです。

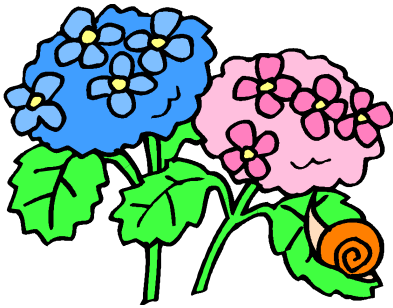
花に彩られる四月が過ぎ、なんとなく落ち着いた気持ちになるのも五月です・・・

青空を背景に新緑の中に泳ぐこいのぼりも好きです・・・
大きな口いっぱい美味しい空気を吸っている姿を見ると、知らず知らずのうちに自分も大きく深呼吸をしています



る・・・

気持ち良い五月を楽しんでいるうちに、今年はや々と梅雨入りしたようで、
ちよつとがっかり🙄
まあ、これも季節の移ろいと、木々の葉っぱを濡らす雨しずくを眺めて、
楽しみを探すことにします😊



2011年5月31日(火)